

【教育総務課】

給食費の未納回収に、早急に取り組むよう強く求める。

【学校教育課】

幼児教育・保育における臨時職員の比率及び待遇の改善に、早急に取り組むよう強く求める。

【図書館】

来館者数の減少を重く受け止め、魅力ある図書館となるよう取り組みを強く求める。

原子力対策
特別委員会

平成29年9月19日に委員会を開催し、浜岡原子力発電所の状況について報告を受けました。その後、現場視察をしました。

1 1・2号機解体撤去物を対象としたクリアランス許可申請について

中部電力(株)では、発電所の運転・解体で発生する物について、「クリアランス制度」を適用することで、再利用及び廃棄物の低減を進める検討がされています。

現在準備を進めている「1・2号機の解体撤去物」を対象とした

クリアランス許可申請について、対象物や対象物の保管場所などの説明がありました。今後、準備が整い次第、国に許可申請を提出するとのこと。



クリアランス対象物保管場所予定地を視察

2 使用済核燃料乾式貯蔵施設に係る規制基準の見直しと検討状況について

中部電力(株)では、平成20年12月に貯蔵施設を建設すると公表し、平成27年1月に原子力規制委員会へ設置許可申請をしています。しかし、現在、原子力規制委員会では貯蔵建屋の必要性などの基準の

見直しが行われており、中部電力(株)は、規制基準の動向を勘案しながら、乾式貯蔵施設的设计見直しについて引き続き検討していくとのこと。

説明を受けた後、発電所に移動して、クリアランス対象物保管場所予定地、乾式貯蔵施設建設予定地などを視察しました。

総合開発計画策定
特別委員会

平成29年9月19日に委員会を開催し、意見書を執行部へ提出しました。

1 御前崎港バイオマス発電事業の経過状況について

御前崎港西埠頭を事業候補地として(株)レノバ、鈴与(株)ほか数社による特定目的会社が、輸入木質ペレットを主燃料とするバイオマス発電事業について、環境アセスメントがスタートしたと執行部から経過状況報告がありました。報告を受け、御前崎港の景観保持は極めて重要な要素である状況を鑑み、執行部から事業者に対して当委員会と協議することを申し入れ

るよう求めました。

2 環境保全センターの今後のあり方について

御前崎市は、牧之原市と構成する「牧之原市御前崎市広域施設組合」環境保全センターで、ごみ処理をしています。築25年を経過した施設の老朽化が大変進んでいます。検討委員会から報告を受けて2年経過したが、今後のあり方について市で明確な方針が決定していない状況です。

今後、環境保全センターのあり方について、早急に調査研究に入ることを執行部へ強く求めました。

3 学校給食共同調理場統合整備計画について

御前崎、浜岡の2つの学校給食共同調理場で、幼稚園、こども園、小・中学校に給食を調理し提供しています。両施設とも、老朽化し築30年以上経過し財務上の耐用年数を超えています。現在、新しい建設候補地を検討中で確定はしていない状況です。

上半期も過ぎたため、速やかに基本構想を提出するよう執行部へ強く求めました。